

「第60回さっぽろ雪まつり」大通会場 ホットコーヒー2,500本の配布と 人気キャラクターQoo(クー)お楽しみ撮影会を実施

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 社長：角野中原）は、2月5日（木）から開催される「第60回さっぽろ雪まつり」大通5丁目会場にて、『ジョージア上出来サンプリング』と『Qoo(クー)といっしょに「はいつち～ズ!!」 - お楽しみ撮影会 - 』を実施いたします。

『ジョージア上出来サンプリング』では、会場を訪れる市民・観光客や、「第60回さっぽろ雪まつり」を記念して行われる1日限定のイベント『さっぽろ雪まつり夢あかり「Happy Candle Night ～未来につなぐ優しい灯～」』に参加するボランティアの方々に合計2,500本のホットドリンクを提供いたします。

また、『Qoo(クー)といっしょに「はいつち～ズ!!」 - お楽しみ撮影会 - 』では、コカ・コーラ製品をお持ちのお客様に限定で、お手持ちのカメラにてQoo(クー)、キュートナミュール、ペコリンチョグーとの写真撮影会を実施いたします。

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

『ジョージア上出来サンプリング』スケジュール

一般サンプリング

日時：2月7日（土） 12：00～13：00

2月8日（日） 14：00～15：00

場所：大通5丁目ブース横

ボランティア向けサンプリング

日時：2月7日（土） 16：30～17：00

場所：大通1～11丁目会場

『Qoo(クー)といっしょに「はいつち～ズ!!」 - お楽しみ撮影会 - 』スケジュール

日時：2月6日（金）

1回目 11：00～11：45（45分間） 2回目 13：00～13：45（45分間）

3回目 16：00～16：45（45分間）

2月7日（土）

1回目 11：00～11：45（45分間） 2回目 13：00～13：45（45分間）

2月8日（日）

1回目 11：00～11：45（45分間） 2回目 13：00～13：45（45分間）

3回目 16：00～16：45（45分間）

場所：大通西5丁目特設ステージ

ご参考

「まちづくりパートナー協定」

当社は、札幌市、並びに札幌市清田区と「まちづくりパートナー協定」を、2009年1月8日（木）に締結しました。札幌市清田区に本社を置く当社は、企業市民として、かねてより札幌市の様々なイベントの協力を行うほか、2008年4月には札幌市円山動物園を舞台として、潤いのある環境文化都市の実現に向けた環境協働事業に関する協定を締結し、環境について楽しく学べるカフェ「nature cafe EARTH（ネイチャーカフェ アース）」のオープンや、「北海道の野生動物復元プロジェクト：オオワシ・プログラム」に参加しております。

また、当社の工場は札幌市清田区にあることから、製品の「命」ともいえる大切な水を育み守るための、環境保全活動や環境教育・環境啓発活動を清田区中心に推進しています。

これらの取り組みを包含するとともに、まちづくりのパートナーとして相互の更なる連携と協力により、札幌市並びに清田区の一層の発展と飛躍を目指す協定を締結して、事業活動を通じて継続的かつ幅広い分野で活動を推進していくものです。

当社の主な取り組み

1. 環境への取り組み

「ジョージア サントスプレミアム 北海道限定デザイン缶」の売上金の一部を販売数に応じて北海道の自然保護活動に寄附することについて、2007年10月17日北海道と締結し、2008年は年間12,079,905円を寄附しました。「お買い上げいただいたお客さま一人ひとりのお気持ち」を具現化するものとして、北海道の自然保護活動を継続的に推進し、自然と共生する地域作りを応援しています。

斜里町及び羅臼町と協定を締結し、知床地域内に設置した全ての当社自動販売機の売上金の一部を協賛することで、知床世界自然遺産地域の環境保全活動を地域の皆様とともに推進しています。

環境配慮企業を目指す当社札幌工場では、廃棄物を全てリサイクル処理する「ゼロエミッション」を2000年から継続しているほか、ボイラーの天然ガス化に早くから取り組んでいます。

2. 地域との取り組み

北海道との協働の取り組みとして、2006年7月に「子どもの安全を見守る運動」を北海道にご提案し、官民一体となった道民運動を展開しています。

2006年12月には、「災害時における飲料の供給等防災に関する協力協定」を締結し、災害時における飲料の提供はもとより、平常時から防災意識の高揚による地域防災力強化を図るさまざまな協力活動を、各自治体との協働で取り組んでいます。

自治体、及び国土交通省北海道開発局との協定に基づいて、「道の駅」では、電光掲示板付き自動販売機機を利用して、道路利用者や地域住民に対して、道路情報や災害情報、地域のイベント情報を発信しています。

安全・安心な街づくりを目指して、北海道警察との協働事業「防犯ほっとインフォメーション」2007年3月にスタート。電光掲示板付き自動販売機を活用して、警察署からの事件情報や防犯啓発に関する呼びかけなどの情報を発信する取り組みを、札幌市内を中心に展開しています。